

平成21年度「体育の日」中央記念行事
スポーツ祭り2009への参加

当協会では、財団法人JKAとともに10月12日（月）「体育の日」に開催された標記イベントを後援するとともに、自転車競技PRコーナーを設置の上、自転車の魅力を来場者に広くアピールした。

当協会では、財団法人日本オリンピック委員会などが体育の日に毎年開催する「オリンピックフェスティバル」に2004年から協力してきたが、今年からは、主催に文部科学省、日本体育協会などが加わり、スポーツ界が一体となって、オリンピックを中心としながらスポーツを大いに盛り上げる機会にしようと、“「体育の日」中央記念行事 スポーツ祭り”として開催された。



レスリング吉田沙保里選手による点火式



サッカー場での開会式参加者



開会式出席のご来賓



開会式後参加者全員での準備体操

本イベントは、オリンピックと触れ合う各種スポーツ教室・体験コーナーを中心にオリンピックフェスティバルの枠組みをそのままに、会場を西が丘（味の素ナショナルトレーニングセンター、国立スポーツ科学センター、西が丘サッカー場）に移し、これまで以上に盛り上がるスポーツイベントとなった。会場では幅広い世代が気軽に楽しめるよう、おもしろ自転車の体験試乗コーナーやオリンピックのデモンストレーションなど、多彩なイベントを通じ、自転車の魅力を来場者に広くアピールした。

自転車競技 PR コーナーでは、自転車点検やパレスサイクリング周知のパネル展示のほか、財団法人 JKA による競輪補助事業紹介パネル、競技用自転車の展示、世界選手権 VTR 放映、400m のタイムを競う自転車スピードチャレンジなどを展開した。特に、400m 自転車スピードチャレンジには、大人から子供まで大勢の来場者の参加で盛り上がった。



自転車競技 PR コーナー



自転車競技 PR コーナーでの 400m 自転車スピードチャレンジ

また、400m 自転車スピードチャレンジは、自転車競技 PR コーナーやステージ上でも展開し、北京オリンピック自転車日本代表渡邊一成選手やオリンピックのデモストレーションのほか、大勢の来場者の参加で盛り上がった。



ステージでの 400m 自転車スピードチャレンジ（右：渡邊一成選手）



ステージでの 400m 自転車スピードチャレンジ（右：一般参加の方）



おもしろ自転車コーナー